

2027年度合格目標 **TAC** 公認会計士講座

LICENCE GUIDE

2026.9



2027.12

修了**考査**対策講座

公認会計士(旧2次)試験合格者対象

公認会計士試験 **監査論・租税法** 対策講座

2026年 **9/15** (火)

申込受付スタート!

目指した
信頼と誇りの証を
つかみ取れ!



**良質な答練問題と
講師解説で
得点力アップ!**

答練を受験後、すぐに講師による解説を聞いて知識の定着を図り復習に臨めます。

※詳細は、次ページ参照



**選べる
カリキュラム!
(総合本科生)**

開始時期・学習時間に応じてカリキュラム(総合講義・圧縮講義)を選んで受講できるため、効率的に学習できます!

※詳細は、P6参照



入会金免除

TACが初めての方でも
受講料のみでOK



無料進呈

本科生申込特典
・実務情報Web配信
・税法コンパクトブック



受講料

最大**20%OFF**

資格の学校 **TAC**

TACの5つの特徴！

1

修了考查専用教材 × 紙・デジタル対応で、 最短合格へ！

出題傾向を反映した修了考查専用教材を、紙・PDFの両方で提供。自宅では紙、外出先ではスマホ・タブレットを活用し、場所を選ばず効率的に学習。忙しい社会人でも無駄なく合格力を高められます。



Point

例題や補助問題を掲載。
別途問題集は不要です。

〔過去5回の本試験出題傾向〕

年度	科目	出題内容
令和5年度	第1次試験	第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験)
	第2次試験	第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験)
	第3次試験	第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験)
	第4次試験	第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験)
令和4年度	第1次試験	第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験)
	第2次試験	第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験)
	第3次試験	第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験)
	第4次試験	第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験)
令和3年度	第1次試験	第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験)
	第2次試験	第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験)
	第3次試験	第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験)
	第4次試験	第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験)
令和2年度	第1次試験	第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験)
	第2次試験	第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験)
	第3次試験	第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験)
	第4次試験	第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験)
令和1年度	第1次試験	第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験)
	第2次試験	第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験)
	第3次試験	第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験)
	第4次試験	第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験)

第2章
所得計算と税額計算の基礎

年度	科目	出題内容
令和5年度	第1次試験	第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験)
	第2次試験	第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験)
	第3次試験	第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験)
	第4次試験	第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験)
令和4年度	第1次試験	第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験)
	第2次試験	第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験)
	第3次試験	第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験)
	第4次試験	第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験)
令和3年度	第1次試験	第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験)
	第2次試験	第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験)
	第3次試験	第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験)
	第4次試験	第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験)
令和2年度	第1次試験	第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験)
	第2次試験	第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験)
	第3次試験	第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験)
	第4次試験	第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験)
令和1年度	第1次試験	第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験) 第1次試験(第1次試験)
	第2次試験	第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験) 第2次試験(第2次試験)
	第3次試験	第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験) 第3次試験(第3次試験)
	第4次試験	第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験) 第4次試験(第4次試験)

Point

過去5年間の本試験の出題傾向に加え、章ごとに過去10年間の出題実績を掲載していますので、重要論点順の学習も可能です。

2

スキマ時間で、苦手論点を効率攻略！ 論点別 Web 学習！

講義動画は
ダウンロード
可能です！
※詳細はP4参照

必要な論点だけを効率よく学習。通勤時間や休憩時間などのスキマ時間を有効活用でき、講義動画はダウンロード可能。通信環境を気にせず、いつでもどこでも学べます。

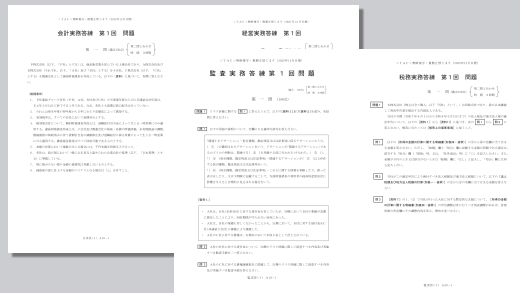
こんな方に
おすすめ

- 通勤や休憩時間を活用したい
- 苦手論点を重点的に復習したい
- 演習後に解けなかった論点だけ学び直したい



**「解く→理解する→得点力になる」
充実の答練と講師解説**

受講生の声



全国の自習室があなたの書斎に。
**集中できる学習空間を、
いつでも**

利用者の声



提供有来自習室 ※画像提供「BIZ comfort」様

合格後まで役立つ充実の特典！

**過去問題集＋実務情報ツールを
無料進呈！**

総合本科生・上級本科生申込者特典 ※答練パック生は対象外

※答練パック生は対象ではありません。

新時代の実務家は
読んでいる

プロの実務をサポートする『読刊』税務・会計Web情報誌
プロフェッション シーナル
Profession Journal
株式会社プロフェッションネットワーク

GTA compact book
GTA compact book
GTA compact book

CERTIFIED PUBLIC ACCOUNTANT

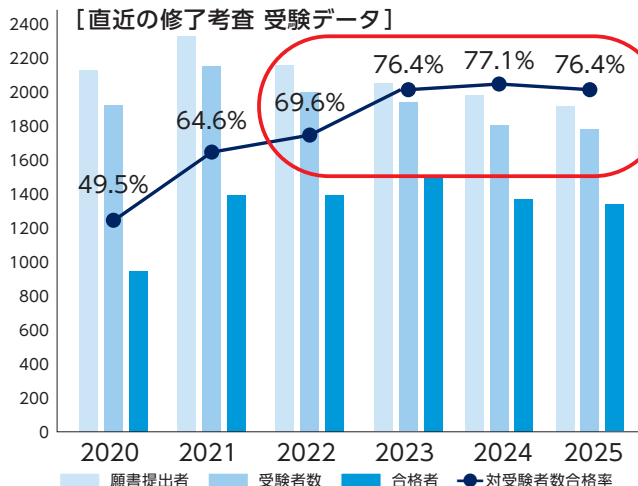
注目

修了考查を取り巻く状況

注目①

合格率の変遷

修了考查の合格率は、受験者の70%程度を近年は推移しており、今後も同程度の合格率を維持するものと思われます。合格率は高い水準と言えますが、約4人に1人は不合格になる試験とも言えますので、油断をせずに早めの対策が必要となります。試験は、実務的な視点や各論点の背景まで理解していないと解答できない場合がありますので、対策はしっかり行う必要があります。



■参考 修了考查 合格基準

修了考查は絶対評価の試験。合格基準は、総点数の60%を基準として、修了考查運営委員会が相当と認めた得点比率とする。ただし、満点の40%に満たない科目が1科目でもある者は、不合格となることがある。

注目②

出題の趣旨に関する変化

令和元年度(2019年)より、修了考查運営委員会から受験志望者に向けて「出題の趣旨」が公表されました。

従来より、出題方針並びに出題に関する基準・出題項目等は受験案内で明示されていましたが、受験者にとっては受験指針が今まで以上に立てやすくなりました。

POINT

- 「出題方針」は各科目とも共通して
「実務に関する専門的応用能力の修得」
「専門知識・技能の修得」を掲げている。
- 「出題趣旨」は科目・問題によって異なるが、次の趣旨を掲げる内容が多い。
 - 実務上の論点の理解度、実務能力を問う出題
 - 基本的(一般的)な知識、能力を問う出題
 - 実務上で求められる重要性の高い論点、昨今実務上で扱う機会が多い分野の理解度を問う出題
 - 基本的な知識を踏まえた専門的応用能力を問う出題

■参考 「国際財務報告基準」が会計実務の出題基準に追加される

令和2年(2020年度)修了考查より、「会計に関する理論及び実務」の出題に関する基準・出題項目に「国際財務報告基準」が追加されました。TACでは「会計実務」の講義内で、しっかりと対策を行っていきます。

受験生の状況に合わせてカスタマイズできる カリキュラムと安心のフォロー体制で サポートします！

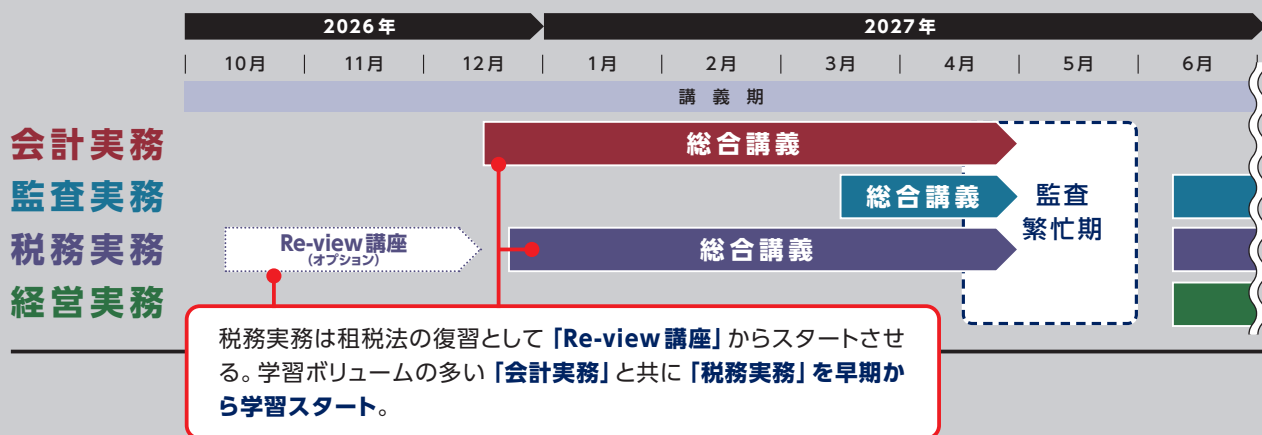
〔総合本科生の例〕

Aさんの例

監査法人に勤めていて、監査業務にあたることが多く、会計知識ほど税務知識を使うことが少ない。

戦略

まず論文式試験の租税法の復習をして基礎を固め、「税務実務」の学習を軸にしながら学習を進めていく。



学習 サポート

まずは試験を知る！
「過去問題集」を利用して
レベルを把握

コマ切れ時間を有効活用！
「論点別」学習+
デジタル教材を利用

実務の最前線で活躍する講師陣と万全の カリキュラム体制で合格へと導きます！

豊富な実務経験を基にして培った、プロフェッショナルによる実務最前線からお届けする講義！ 修了考查対策に加えて、会計士としての実務にも活かせる講義を提供します！

充実 カリキュラム

税務の基礎確認と弱点補強に最適
租税法 Re-view 講座
(オプション講座)

合格に必要な学習論点を網羅的に修得
総合講義
(総合本科に標準装備)

受験経験者向けに重要論点をコンパクトに修得
圧縮講義
(総合本科・上級本科に標準装備)

高品質なアウトプット教材で答案作成力を養成
答練
(全コース共通)

P.6 参照



選べる学習メディア!

インプットは仕事と両立しやすいWeb通信で受講し、
アウトプットは本番さながらの教室で実践力を磨けます。

通信メディア



Web通信講座

視聴期限：2027年12月31日(金)まで

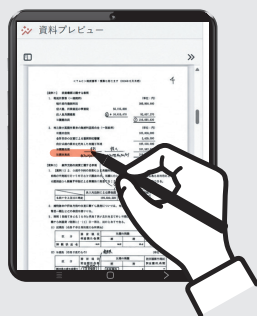
論点別に受講でき、細切れ時間でも進められる! ※「総合本科生」の総合講義のみ

講義動画は、ストリーミング配信のほかダウンロードも可能なので、いつでもどこでも何度でも学習できます。

受講画面(PC・タブレット) & 講義資料プレビュー機能

動画とレジュメを スマートに2画面表示

講義を聞きながらテキストも見られる



PDFだから 書き込みも可能

※基本テキストおよび講義内の配布レジュメはPDFデータでダウンロードが可能です。

※画面はイメージです。

動画再生に特化した 便利な機能群



再生速度変更機能

0.8～2.0倍までの
7段階で調整可能です。



再生スキップ機能

10秒・30秒の
前後スキップができます。



しおり機能

好きな箇所を記憶させ、
後で再生できます。



資料プレビュー

重いテキストの持ち歩きは、
もう不要。

アプリ ダウンロード



通信ギガ数やパケ詰まり の心配はゼロへ

オフラインで
利用できる!



- ギガを気にせず、
外でもサクサク再生!
- 地下鉄や飛行機など、
電波の届かない場所でも
学べる!

※ダウンロードした講義動画は2週間視聴可能
となります。

※ブラウザ版と異なり再生速度変更以外の機
能は利用できません。

お申込み前に必ず TAC WEB SCHOOL の動作環境ページをご覧ください ▶TAC WEB SCHOOL <https://portal.tac-school.co.jp/>

実際にご受講される端末からTAC WEB SCHOOL にアクセスいただき、【TAC WEB SCHOOL 動作環境のご確認】ボタンから、動作環境確認ページへお進みください。

●スマートフォン・タブレット端末をご利用の場合、一定期間に定められた(データ)通信量以上の通信を行うと、ご契約の各キャリア・プランにおいて通信速度の制御を実施される可能性があります。なお、TAC WEB SCHOOL の動画は「約500～700MB/2時間半」となります。

通信 + 通学メディア

Webフォロー標準装備

講義



Web通信 +

答練



教室講座

講義はWebで、答練は教室で受けられる!

講義はWebで自宅や移動先で受講して、答練は教室で本番に近い環境で受けたい! そんな方にオススメのミックスの学習メディアです。

Web
通信



自由な時間に、プロの 講義をストリーミング

- 場所を選ばず集中学習
- 何度でも見返し可能
- 講義レジュメも即DL



教室
講座



教室の熱気と臨場感で、 実践力を鍛える

- 本試験と同じ環境で力試し
- 講師から直接指導
- ライバルと刺激し合う

※答練は通学のため、答練教材につきましては、新宿校にてお受け取りください(送付はいたしません)。
※答練パッケージはWeb通信講座または教室講座(Webフォロー付)から選択していただきます。

≫ 安心のフォロー制度！

働きながらの合格を徹底サポート。TACなら、タイパ(タイムパフォーマンス)を最大化。実務と両立できる理由があります。

PDF教材 標準装備 **大好評!** 対象コース 総合本科生・上級本科生

いつでも、どこでもスキマ時間を有効活用

修了考査対策講座のテキスト教材を、お持ちのスマホやタブレット等のデバイスで閲覧できます。移動中や外出先でも、スマートに学習できます。

※テキスト教材および答練が対象です。過去問題集等は、デジタル教材の提供はございません。



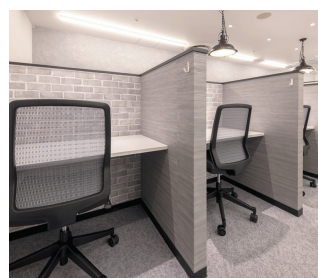
自習室利用 対象コース 総合本科生・上級本科生・答練バック生

学習を加速させる集中空間を提供します

TACでは、講義の行われていない教室を自習室として開放していますので、「自宅では集中できない」という方は、TACの自習室をご利用ください。さらに全国の提携している有料自習室も特別優待価格で使えるので、集中できる場所をいつでも確保できます。



全国に広がるTAC校舎の自習室を利用できます。



提携有料自習室 ※画像提供「BIZ comfort」様

※「租税法Re-view講座」のみの受講の場合はご利用いただけません。
※教室の使用状況により、ご利用いただけない場合もございます。予めご了承ください。
※TAC提携校では、ご利用いただけません。

Webフォロー 対象コース 答練期の教室講座受講

急な予定変更も、柔軟にリカバー

答練の教室講座について、都合で出席できない場合でも解説講義を通常の講義同様にWebにて受講できます。(受講は、通信生の配信日程となります)

≫ 各種割引制度についてはP.10をご覧ください

質問メール 対象コース 総合本科生・上級本科生・答練バック生

スマホで気軽に質問できます

疑問点の解消は、学習を進める上で非常に重要です。TACでは、メールで質問ができますので、安心して学習いただけます。

※お1人様1ヶ月につき20回まで



過去問題集の提供 対象コース 総合本科生・上級本科生

敵を知り、攻略法を携えて最短ルートを描く

TACでは、早期の傾向把握と試験対策に役立つ「過去問題集(問題・解答・解説)」を進呈しています。ぜひご活用ください。

- ▶ 2024年度・2025年度の過去問題集:2026年12月送付予定
- ▶ 2026年度の過去問題集:2027年6月送付予定



実務情報ツールの提供 **役立つ!** 対象コース 総合本科生・上級本科生

試験合格後も情報ツールで実務をサポート

本科生限定で、会計・税務の「実務情報ツール」を無料進呈! TACはプロとして活躍する皆さんの実務もサポートします。



Web情報誌「Profession Journal」閲覧権
(2028年6月30日まで)

※別途申請が必要です。詳細は受講ガイドをご覧ください。



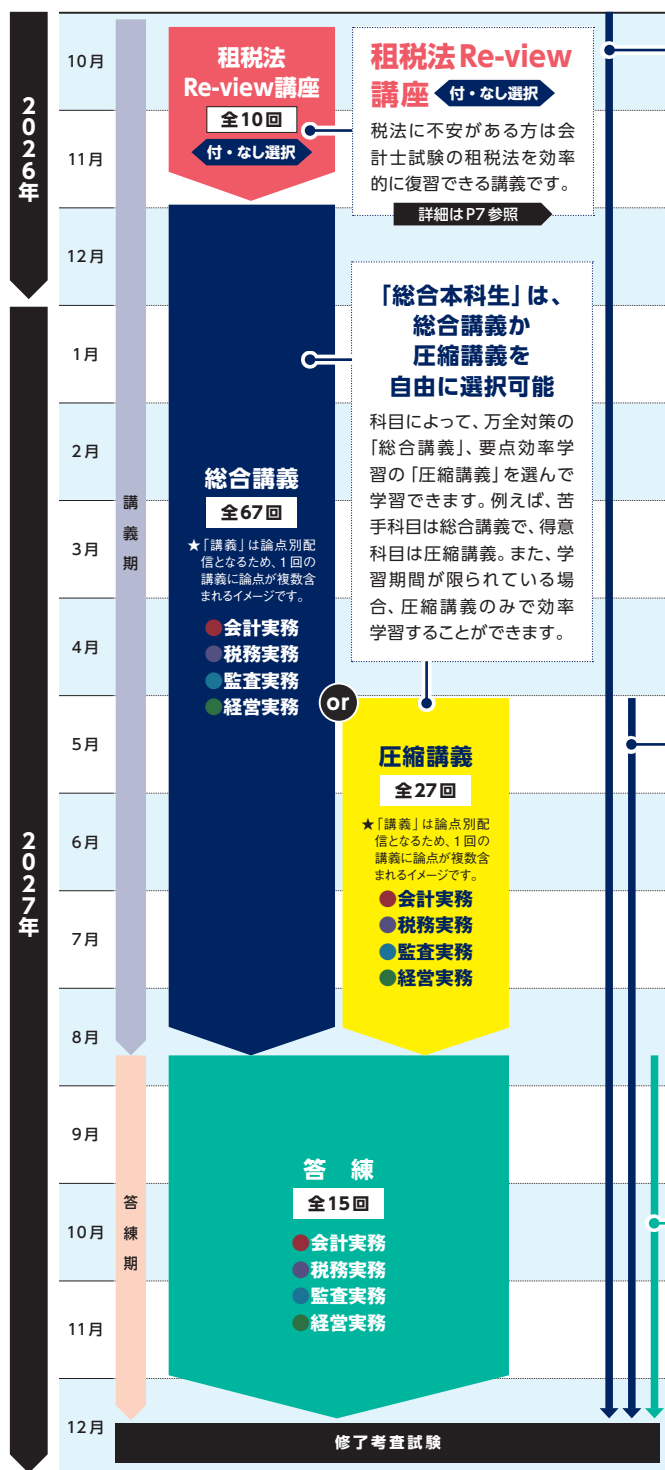
「税務コンパクトブック
(令和9年度版) [冊子版]」
進呈

フォロー制度一覧

学習メディア フォロー制度	本科生	答練バック生
	Web通信講座 or Web通信+教室講座	Web通信講座 or 教室講座
デジタル(PDF)教材	●	×
自習室利用	●	●
Webフォロー	●※	●
質問メール	●	●
過去問・実務情報ツール進呈	●	×

※Web通信+教室の場合は答練部分(教室受講)もWebフォローの視聴が可能です。

カリキュラム・コース一覧・受講料



※講義回数は変更になる場合があります。

総合本科生

修了考査対策講座のすべてのカリキュラムを含む、TACのスタンダードコースです。科目により、通常の総合講義が圧縮講義を選択することができ、確実に合格を狙う方にオススメのコースです。

基本テキスト

過去問題集

実務ツール

各科目の **総合講義**・**圧縮講義**・**答練**を受講いただけます。

■ 受講料 (教材費・10%税込)

お得な割引受講料はP10参照

コース名	学習メディア	通常受講料
総合本科生 (租税法 Re-view 講座付)	Web 通信講座	¥190,000
	Web 通信+教室講座*	
総合本科生	Web 通信講座	¥170,000
	Web 通信+教室講座*	

※ **講義** Web 通信+ **答練** 教室講座

受験経験者対象

上級本科生

要点まとめ、最新情報提供の「圧縮講義」に「答練」を加えた効率的に学習できるコースです。

基本テキスト

過去問題集

実務ツール

各科目の **圧縮講義**と **答練**を受講いただけます。

■ 受講料 (教材費・10%税込)

お得な割引受講料はP10参照

コース名	学習メディア	通常受講料
上級本科生 (租税法 Re-view 講座付)	Web 通信講座	¥141,000
	Web 通信+教室講座*	
上級本科生	Web 通信講座	¥121,000
	Web 通信+教室講座*	

※ **講義** Web 通信+ **答練** 教室講座

答練パック

受験経験があり、知識のインプットは一通り終えており、アウトプットトレーニングを重視したい方向けの答練のみを受講できるコースです。

■ 受講料 (教材費・10%税込)

コース名	学習メディア	通常受講料
答練パック生 (租税法 Re-view 講座付)	Web 通信講座	¥80,000
	教室講座	
答練パック生	Web 通信講座	¥60,000
	教室講座	



答練は全科目とも良い問題だったし、問題量が多かったので本番での時間配分に活かしたいと思います。



経営(計算)のテキスト巻末に計算の公式がまとめて掲載されているのがよかった。



監査実務の答練に、毎回各問題ごとに類題が用意されていたのはよかった。



税務と会計は会計士講座の教材と類似していたため、違和感なく学習を進められた。

2025年度目標 受講生の声



監査は要点がまとまっていて、効率良く学習できた。



答練データをPDFでも提供していただけたのは大変ありがたかったです。



テキストに一元化され、最終的には効率的でした。ありがとうございました。



本番の出題傾向なども適宜コメントしていて、わかりやすかった。



論文に引き続き大変わかりやすく、楽しく講義を見れました。神です。マーカーが引いてある講義録も大変助かりました。



丁寧に講義をして頂いて良かったと思います。また補習所におけるテキストの内容も把握されていて良かったと思います。

講義・教材一覧

■ 講義一覧

《回数について》論点別講義のため科目・回により1～3時間と差があります。(答練を除く)

コース名	科目 講義名 回数	会計実務				税務実務			監査実務			経営実務		
		総合講義		圧縮講義	答練	総合講義	圧縮講義	答練	総合講義	圧縮講義	答練	総合講義	圧縮講義	答練
		計算19回	理論10回	10回	4回	25回	13回	4回	6回	1回	4回	8回	4回	3回
総合本科生		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
上級本科生		—	—	●	●	—	●	●	—	●	●	—	●	●
答練バック生		—	—	—	●	—	—	●	—	—	●	—	—	●

*講義回数は変更となる場合があります。

■ 教材一覧

コース名	科目 教材名	会計実務				税務実務			監査実務			経営実務		
		基本テキスト		過去 問題集	答練	基本 テキスト	過去 問題集	答練	基本 テキスト	過去 問題集	答練*	基本 テキスト	過去 問題集	答練
		計算5冊	理論2冊	3冊	4回	7冊	3冊	4回	4冊	3冊	4回	2冊	3冊	3回
総合本科生		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
上級本科生		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
答練バック生		—	—	—	●	—	—	●	—	—	●	—	—	●

*職業倫理1回含む

教材送付日・配信開始日

■ 総合本科生

Web通信講座	
教材送付開始日	配信開始日
2026年12月以降順次(予定)	

※科目により配信時期が異なります。

※圧縮講義(総合本科生・上級本科生) 初回配信開始はTACホームページをご確認ください。

詳しい日程はTACホームページで随時更新をして
ご案内しております。



修了考査対策講座にプラスα オプション講座

- 対象者**
- 修了考査対策を強化されたい方
 - 基礎知識を再確認されたい方
 - 税務に苦手意識をお持ちの方

租税法 Re-view 講座

当オプション講座では、租税法について、要点をコンパクトにまとめて解説します。公認会計士試験を合格してから期間が経過し、知識に不安をお持ちの方、日常的に税務業務に触れる機会が少ない方、考査対策を強化したい方におすすめです。

■ 講義テーマ

※講義テーマは変更となる場合がございます。

講義回数	科目	講義テーマ
第1回	法人税法	所得計算と税額計算の基礎、具体的な所得計算、具体的な税額計算、減価償却(その1)、評価損益、貸倒損失、租税公課等、受取配当等、所得税額控除、交際費等、寄附金等、給与等(その1)、繰延資産等、その他の費用、別表5、過年度選及処理、有価証券、自己株式、みなし配当、欠損金、貸倒引当金、グループ法人税制、組織再編税制
第2回		
第3回		
第4回		
第5回		
第6回		
第7回	消費税法	消費税法の概要、課税の対象、国内取引の非課税、免税取引、納税義務者(その1)、課税標準、仕入れに係る消費税額の控除、その他の消費税額の控除、仕入れに係る消費税額の調整、申告制度、国境を越えた役務の提供等に係る課税の特例、適格請求書等保存方式、地方消費税
第8回		
第9回		
第10回	所得税法	所得税法の概要、給与所得(その1)(その2)、退職所得(その1)、譲渡所得(その1)(その2)、課税標準、所得控除、税額計算

■ 講師からのメッセージ



中本 峻佑 講師

▶ 修了考査における税務実務において、学習の前提となる基礎的知識を修得することを目的とした講義です。できる限り費用対効果を追求し、過去の試験問題の分析を踏まえ、出題可能性の高い論点に焦点を当てながら講義を行います。本講義では、忙しくて時間の無い方のために、できる限り短時間で法人税法、所得税法、消費税法を中心とした税務実務のエッセンスを習得できるよう、公認会計士試験の受験指導経験を踏まえて、解説いたします。

■ 使用教材(予定)

2026年目標 修了考査対策講座「税法実務テキスト」

(注) 最新の税制改正等については、総合本科生/上級本科生に付属の2027年目標 修了考査対策講座用教材にてご確認ください。

■ 学習メディア/クラスNo.

Web通信講座 [クラスNo.: W1]

教材送付開始日	配信開始日
2026年10月以降順次(予定)	

■ 受講料(教材費・10%税込)

コース名	コースNo.	通常受講料
租税法 Re-view 講座	279-801	¥20,000

※修了考査対策講座の各コースとのバック申込はP10をご覧ください。

▶ 公認会計士(旧2次)試験合格者の方で監査論・租税法の受験が必要な場合はパンフレット裏面をご確認ください。

実務経験豊富な講師陣！

講義内容・担当講師紹介

担当講師プロフィール：

講義方針ならびに受講生へのメッセージ：

講義内容：

会計実務



総合講義(計算)・圧縮講義(計算)実務答練 担当

小野 友輔 講師
公認会計士

EY 新日本有限責任監査法人、小規模税理士法人、中小監査法人、東京都中野区での認可保育園指導検査、小野友輔公認会計士事務所、コンサルティング会社でのFAS業務（バリエーション等）、小規模監査法人、自身が代表を務める会社を起業して現在に至る。公認会計士。監査業務では金商法・会社法・金融機関・ファンド等幅広い業種を経験し、自身でAUPやバリエーション業務を行う傍ら、会計とは別領域の事業を構築。監査、税務、アドバイザー業務を一通り経験し、理論とその実務への適用のバランス感覚を頼りに、TAC公認会計士講座において、短答式論文式対策及び修了考査対策財務会計論講師として教鞭を執る。

➤ 修了考査の難易度は著しく高いものとなっています。ただし、合格点はそこまで高くないと推測されます。

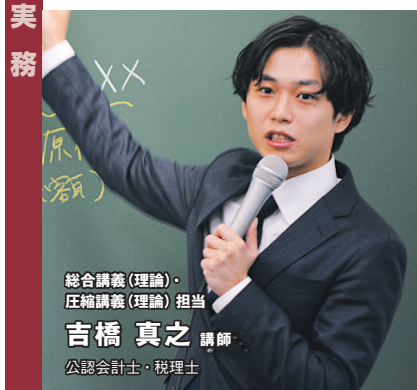
また、多くの方は働きながら限られた時間の中で、他の科目の勉強と同時並行で勉強をしなくてはならないので、いかに効率よく効果的に広範な領域をカバーするかが鍵となります。

では、いかにして合格するか、合格に必要な点数を確保するか。それは基礎の再確認の徹底、論文式試験レベルを超えた知識の習得及び過去問分析に始まります。

大丈夫、みなさんは難関の論文式試験を突破された訳ですから！

公認会計士と名乗るための最終試験、今ここだけに集中をしてライセンス取得を締めくくりましょう！

➤ 修了考査は合格率はある程度高いものの、公認会計士として必要な知識が幅広く問われ、それを一定程度以上は得点しなくてはなりません。そのためには、①3年前に合格した論文式試験の知識の取り返し、②修了考査独自の知識の学習、③監査実務での経験が必要となります。私の講義では主に①②について効果的かつ効率的に習得して頂けるような解説を試みようと思います。③は普段の実務においても意識して欲しいところではありますが、実務の中で知識を整理する暇もありませんので、今回の修了考査の勉強を知識の整理のいい機会と考えて臨んで頂ければと思います。



総合講義(理論)・圧縮講義(理論) 担当

吉橋 真之 講師
公認会計士・税理士

公認会計士試験合格後よりTAC公認会計士講座の財務会計論(理論)の講師として立つとともに、数多くの教材開発・問題作成に携わる。EY 新日本有限責任監査法人にて監査業務を行う他、税理士法人にて個人事業主や中小企業の税務サポートに従事している。

➤ 会計実務の論述問題で問われる内容としては、①会計の理論的な考え方、②会計処理の説明、③注記など開示関連の説明、④会計基準に照らした具体的判断、⑤IFRSの会計処理などが挙げられます。

公認会計士試験の論文式試験の財務会計論では、主に①が出題されますが、修了考査の会計実務では、会計基準等の正確な知識を必要とする②～⑤が多く出題されます。

これらの問題をバランスよく得点していただけるよう、講義や答練においては、本試験の出題傾向も踏まえて対策していきます。

➤ 左記で示した①～⑤のうち、①及び②は、公認会計士試験の論文式試験の知識を思い出すことで十分な対策となります。一方で、③～⑤は、公認会計士試験の論文式試験において出題が見られない内容も多く、追加的な知識を身につけていただく必要があります。

そこで、会計実務総合講義(理論)では、公認会計士試験の論文式試験の重要知識の総復習に加え、注記等を含む会計基準の詳細な規定やIFRSなど、修了考査における追加的な内容の説明を行います。

税務実務



総合講義担当

三田 裕也 講師
公認会計士・税理士
スターチス税理士法人 代表社員

公認会計士試験合格後、TAC公認会計士講座の講師(現任)を務める。太陽有限責任監査法人、複数のコンサルティング会社において、法定監査、上場企業の内部統制、経理補助、上場準備会社のIPO支援等を行う。その後、スターチス税理士法人を設立し、主に中小企業の税務サポートを行っている。公認会計士講座では、現在も租税法の講師を担当している。

➤ 税務実務は、試験範囲が公認会計士試験の論文式試験よりも広く、修了考査の科目の中でもかなりのボリュームを占める科目となっています。また、論文式試験よりも範囲が拡張されている(グループ通算制度や国際税務、相続税や贈与税など)ため、時間的制約により、多くの受験生にとって、すべての範囲を網羅的に学習することは困難な科目といえるでしょう。職業上の専門家としては、税務に関する知識も幅広くインプットしておくべきであることは自明の事実ではあります。しかし、まずは修了考査の突破を最低限の目標として、出題可能性が高い論点については重点的に講義を実施し、効率的に合格に必要な知識をつけて頂きます。

➤ 企業を中心とした税務を基本とし、所得税の計算や相続税や租税条約の事例問題が出題された実績を踏まえて幅広く対応していきます。

- ◆ 法人税(全般)
- ◆ 消費税(全般)、所得税(全般)
- ◆ 連結納税・組織再編成税制・国際課税
- ◆ 相続税・財産評価・地方税
- ◆ 租税条約(源泉所得税の一部)

(注)

修了考査では、税制改正の論点も出題されるため、毎年の税制改正動向を踏まえて、補講等を適宜実施します。租税条約は主に答練で対応します。



圧縮講義・租税法Re-view講座 担当

中本 峻佑 講師
公認会計士・税理士
中本会計事務所 代表

一橋大学商学部卒業後、TAC公認会計士講座講師(現任)を経て、新日本有限責任監査法人(現EY 新日本有限責任監査法人)に入所し、特殊法人や公営企業の法定監査業務に従事。その後、株式会社アクリア・税理士法人アクリアに入社し、主に上場会社向けの連結決算早期化サポート、富裕層向けの資産税アドバイザー業務、国税庁方式による株価算定業務等に携わる。その後、中本会計事務所を設立し、法人単体税務、税務デューデリジェンス、組織再編成、資産税コンサルティング、所得税や相続税の申告業務等に従事。主な著書としては、「初歩からプロフェッショナルを目指す連結決算・開示の実務」(共著：中央経済社)などがある。

➤ 税務実務は公認会計士試験の出題範囲である、法人税、所得税、消費税に加えて、相続税、地方税、国際税務など学習範囲が広範囲に及びます。そのため、過去の出題実績に基づき、優先順位付けを行いながら、学習を進めていくことが非常に大切になります。公認会計士試験から3年近くが経過している、公認会計士試験と異なり多くの受講者がフルタイムで働きながら学習を進めていくことを前提に、重要項目に焦点を置きつつ、効果的かつ効率的に税務実務で合格点が獲得できるよう意識して講義、答練解説を行います。私も皆さんが「合格する」、「点数を取れる」ことを最優先の目標として、講義、答練解説を提供します。なお、公認会計士として税務の専門的知識を保持することは極めて重要ですし、税理士登録を想定される方はなおのことです。今一度、税務の専門的知識をブラッシュ・アップするとともに、税務領域で活躍できる土台づくりもしていきましょう。

講義内容・担当講師紹介

担当講師プロフィール：

講義方針ならびに受講生へのメッセージ：

講義内容：

監査実務



中里 拓哉 講師
公認会計士・税理士
中里会計事務所代表

仰星監査法人にて、法定監査業務、内部統制構築支援業務、株式公開支援業務等に従事。中里会計事務所設立後、監査関連業務に従事するとともに、会計指導業務、税務業務、法人セミナー、不正事例研究会主催の他、TAC公認会計士講座監査論及び修了審査対策講座監査実務を担当。長年にわたる監査実務経験と監査理論に裏付けられた講義内容には定評がある。

著書に「財務諸表監査の実務第4版（共著）」、「いまこそ知りたい公認会計士」「監査論セレクト30題（共著）」、「スタンダードテキスト監査論第6版（共著）」（いずれも中央経済社）、「中堅・中小規模の内部監査（白桃書房）」などがある。

▶ 監査実務では、公表されている監査基準や監査実務指針ばかりでなく、監査現場での具体的な状況における判断を求める応用的な出題もなされ、その出題範囲はかなり広範囲に及びます。そのため、効果的かつ効率的に学習を進めることが重要です。

公認会計士試験の際に培った基本的な知識を土台として、公表されている実務指針に基づいて知識を整理するとともに、応用的な出題にはその場で考える力も必要です。過去問の出題傾向を反映した教材を使用し、講義では重要項目に焦点を当てつつ、答案練習で合格力の向上を目指します。

- ▶
- ① 昨今の重要な改正
 - ② 監査基準委員会報告書のポイント
 - ③ 監査手続の基礎
 - ④ 個別項目毎の監査上の留意事項
 - ⑤ 監査報告書
 - ⑥ グループ監査
 - ⑦ 内部統制監査
 - ⑧ 期中レビュー
 - ⑨ 公認会計士法・職業倫理・その他

経営実務



宮本 祥太郎 講師
公認会計士
企業分析・企業評価 担当

公認会計士試験合格後、有限責任あずさ監査法人入所。金融統轄事業部にてリース会社に対する法定監査業務に従事する。

その後、TAC公認会計士講座にて管理会計論の指導にあたりるとともに、修了審査対策講座の経営実務（企業分析・企業評価）を担当している。

また宮本公認会計士事務所を設立し、中小企業に対する内部統制アドバイザー、スタートアップの事業計画作成支援等を行っている。

▶ 企業分析・企業評価は公認会計士試験で学習した内容が多くを占めるため、高得点を目指す科目です。本科目では計算問題および理論問題が出題されますが、理論問題においても計算結果を踏まえた記述が求められる問題が頻出であり、正答にあたっては正しい計算結果を得ることが必要です。

すなわち、高得点には計算力が求められるということであり、学習にあたっては計算演習が大切になります。

そのため、計算の比重を多めに講義・答練を実施していきます。また、初見での対応が求められる事例問題の出題実績もあり、この対策として過去問分析を実施します。

▶ 企業分析・企業評価については、収益性の分析に関する計算・理論が頻出であり、その他の分析や企業評価が併せて出題されるといった傾向にあります。

講義・答練はこれらの出題傾向を踏まえた上で、出題可能性の高い論点に絞って作成しており、効果的かつ効率的な学習に役立つものとなっております。

したがって、講義・答練をしっかり学習していただければ、必要最小限の努力で合格に必要な十分な知識が身につけられます。



北方 真清 講師
公認会計士・公認内部監査人
リスク管理・IT利用 担当

有限責任監査法人トーマツにて、法定監査およびリスクアドバイザー業務に従事した後、データアナリティクス部門に異動し、データ分析手法を用いたリスク評価や監査支援ツールの開発（Audit Analytics）、内部監査の高度化支援業務などに携わる。

その後、製薬企業に転職し、経営企画部にて予算管理、原価管理改善、業務システムの導入プロジェクト等を担当。

現在は北方公認会計士事務所およびコンサルティング会社の代表を務めるとともに、TAC公認会計士講座の経営学を担当している。

▶ 経営実務（IT）は、公認会計士試験ではほとんど扱われてこなかった分野であり、受講生にとってなじみの薄い科目です。しかし、修了審査で問われるITの知識は、監査を行ううえで最低限必要となる内容であり、高度な専門知識は求められていません。出題は主に事例形式で行われるため、本講義では修了審査の出題傾向を踏まえ、企業の業務プロセスやシステム利用の具体例を示しながら、企業経営とITの関係や監査実務におけるITの位置付けを解説します。あわせて、過去問題の分析を通じて事例問題への対応力を養います。

▶ 本講義では、まず修了審査に必要なとなるITの基礎知識を整理したうえで、IT全般統制および情報処理統制の内容と、その評価における監査上の留意点を中心に学習します。あわせて、事例問題を想定しながら、企業経営における業務プロセスやシステム利用のイメージについて具体的に解説します。また、近年の出題傾向を踏まえ、公認会計士業務における情報セキュリティや、次世代監査の動向といったテーマについても取り上げます。

TACの講座を今すぐ体験できます！テキスト内容もチェック！

体験講義



見本テキスト



詳細はこちら



受講料一覧

2026年
9/15(火)
申込受付
スタート!



お申し込みにはインターネット申込み(e受付)がおすすめです。

通常受講料(教材費・10%税込)

◆ 申込方法: ① TAC各校受付窓口 ② e受付(インターネット申込)

租税法Re-view 講座付	学習メディア	コースNo.	受講料
総合本科生	Web通信講座	279-30A	¥190,000
	Web通信+教室講座*	279-13A	¥190,000
上級本科生	Web通信講座	279-23A	¥141,000
	Web通信+教室講座*	279-16A	¥141,000
答練バック生	Web通信講座	279-31A	¥80,000
	教室講座	279-11A	¥80,000

租税法Re-view 講座なし	学習メディア	コースNo.	受講料
総合本科生	Web通信講座	279-30I	¥170,000
	Web通信+教室講座*	279-13I	¥170,000
上級本科生	Web通信講座	279-23I	¥121,000
	Web通信+教室講座*	279-16I	¥121,000
答練バック生	Web通信講座	279-31I	¥60,000
	教室講座	279-11I	¥60,000

※ 講座 Web通信+ 答練 教室講座

TAC本科生合格者割引/再受講割引受講料(教材費・10%税込)

通常受講料より

20%割引!

公認会計士試験 TAC本科生合格者割引

過去に「TAC公認会計士講座の本科生」を受講された方は**20%割引**でお申込み可能。

修了 考 査 対 策 講 座 再 受 講 割 引

過去に「TAC修了 考 査 対 策 講 座」を受講された方は**20%割引**でお申込み可能。

◆ 申込方法: ① TAC各校受付窓口 ② e受付(インターネット申込)*

*② e受付の場合、2014年3月31日以前の受講歴がある方は事前に割引申請が必要です。

詳細はTACホームページ「修了 考 査 対 策 講 座」参照



租税法Re-view 講座付	学習メディア	コースNo.	受講料
総合本科生	Web通信講座	279-30E	¥152,000
	Web通信+教室講座*	279-13E	¥152,000
上級本科生	Web通信講座	279-23E	¥112,800
	Web通信+教室講座*	279-16E	¥112,800

租税法Re-view 講座なし	学習メディア	コースNo.	受講料
総合本科生	Web通信講座	279-30S	¥136,000
	Web通信+教室講座*	279-13S	¥136,000
上級本科生	Web通信講座	279-23S	¥96,800
	Web通信+教室講座*	279-16S	¥96,800

※「TAC本科生合格者割引」についてはTAC公認会計士講座の「本科生」の受講歴をお持ちの方が対象です(受講年度は問いません)。
※「再受講割引」についてはTAC修了 考 査 対 策 講 座の「本科生・答練バック生」の受講歴をお持ちの方が対象です(受講年度は問いません)。

※ 講座 Web通信+ 答練 教室講座

法人申込割引受講料(教材費・10%税込)

通常受講料より

20%割引!

法人 申 込 割 引

監査法人にお勤めの方は、**20%割引**でお申込み可能。

勤務先のイントラネットで
詳細をご確認ください

◆ 申込方法: e受付(インターネット申込)

★お申込み方法はe受付(インターネット申込)のみとなります。

★e受付については割引クーポンコードが必要です。クーポンコードは所属される監査法人様からのご案内を確認してください。

租税法Re-view 講座付	学習メディア	コースNo.	受講料
総合本科生	Web通信講座	279-30D	¥152,000
	Web通信+教室講座*	279-13D	¥152,000
上級本科生	Web通信講座	279-23D	¥112,800
	Web通信+教室講座*	279-16D	¥112,800

租税法Re-view 講座なし	学習メディア	コースNo.	受講料
総合本科生	Web通信講座	279-304	¥136,000
	Web通信+教室講座*	279-134	¥136,000
上級本科生	Web通信講座	279-234	¥96,800
	Web通信+教室講座*	279-164	¥96,800

※ 講座 Web通信+ 答練 教室講座

修了 考 査 対 策 講 座
お申込み時の
注意事項

※修了 考 査 対 策 講 座をお申込みの場合には、入会金(¥10,000・消費税税込)は免除となります。申込規約(P.12)・申込方法(裏表紙)をよくお読みいただき、お手続きください。
※受講料は教材費・消費税(10%)が含まれます。
※通常受講料にてお申込み後に割引制度を利用することはできません。予めご了承ください。
※「TAC本科生合格者割引」「修了 考 査 対 策 講 座再受講割引」「法人申込割引」については、他の割引制度との併用はできません。

修了 考 査 対 策 講 座
クラスNo.

通信メディア	通信+通学メディア
Web通信講座	新宿校
W1	G1

※「通信+通学メディア」のクラスNo.は新宿校(G1)の記入をお願いいたします。 ※「租税法Re-view講座」はWeb通信講座(W1)のみの提供です。

TPBが合格後も
サポート!

就職・転職相談 承ります!

修了考査の前後に、今後のキャリアをお考えになりたい方を対象とした相談会を開催します。
「一般企業で働いてみたい」「ワークライフバランス、ライフステージに合わせて就業環境の見直しをしたい」「コンサルティング業務に興味がある」「税務に挑戦したい」など、それぞれの状況に合わせた具体的な求人のご紹介やキャリアプランをご案内し、キャリアアップに向けてサポートいたします。転職するか決めかねている方や、まずは情報収集をしたいという方も歓迎です。
ご連絡お待ちしております!

相談無料

※費用は一切かかりません



●開催日時 ……平日 10:00～20:00 土曜 10:00～17:00 所要時間 60分程度

●内 容 ……★公認会計士を求める企業の求人情報
★公認会計士にとって最適なキャリアプラン
★履歴書、職務経歴書の作成支援、面接対策 など

※ご希望に応じて、多種多様な求人をご紹介いたします。登録・相談および全てのサービスを無料、秘密厳守いたします。

面談予約方法

TAC プロフェッションバンク 東京オフィス

shoukai@tac-school.co.jp

件名に「会計士キャリア相談希望」本文に面談希望日時、お名前を記載のうえ、上記のアドレスまでご連絡ください。



WEB での面談をご希望の方はこちら

<https://tacnavi.com/accountant/web-mendan/>



TACプロフェッションバンク

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-103 東京パークタワー 2F

TEL:03-3518-6775

TAC 税法実務講座シリーズ



知識を実務力に変える!

当講座では、実務で重要となる個別論点について解説するとともに、実務上の留意点や取り扱いについても解説していきます。短期間で効率的に実務スキルを身につけることができる講座です。

講座ラインナップの一例

●税法入門編&申告書作成編

法人税、消費税、相続税、所得税

●税法実務スキルアップ編

法人税関連 別表4と別表5の詳細、グループ法人税制の実務対応

消費税関連 インボイスの実務対応

相続税関連 財産評価、取引相場のない株式評価



デジタルパンフレット閲覧・
パンフレット請求はコチラ

TAC
ホームページ



TAC
カスタマーセンター

通話無料

0120-509-117

【営業時間】10:00～17:00

TAC申込規約

個人情報のお取扱いについて

- 1 私は、「TAC申込規約」、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、「TACホームページ掲載の受講ガイド・各種規約 (https://www.tac-school.co.jp/terms.html)」、「個人情報のお取扱いについて」を承諾の上、TAC(株)の講座を申込みます。
- 2 該当する項目にチェックの上、下記太枠内ご記入ください。
- ☐ 今回のご受講が初めての方⇒TAC会員番号以外全てにご記入ください。
- ☐ TACをご受講されたことのある方⇒ご登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。
- ※ただし通信メディアをお申込みの場合は現住所もご記入ください。

署名	西暦	年	月	日
----	----	---	---	---

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。必ずご記入ください。

TAC会員番号 ※TACのご受講が初めての方はご記入不要		受付記入欄 (新会員番号)	
フリガナ			
氏名	姓	名	1. 男 2. 女
生年月日	3. 昭 4. 平	年	月 日
現住所 ※建物名・号棟・室番号 までご記入ください。	〒	都 道 府 県	連絡可能な電話番号 ()
職業 ★	会社員・公務員・自営業・学生・主婦・無職・その他	最終在籍校 ★ (学生は在学校)	大学・専門学校 高校・() 学部
メールアドレス (任意)	@		

- 3 通信メディアをお申込みの方は必ずご記入ください。※今回お申込み講座の受講期間内までの送付先となります。

教材送付先(必須)	☐ 上記現住所と同じ (送付先住所の記入は不要です)	☐ 別の住所へ希望 (送付先住所を必ずご記入ください)
送付先住所 ※建物名・号棟・室番号 までご記入ください。	〒	都 道 府 県
送付先電話番号	()	

- 4 TACが提供する学習サービスをご利用いただく上で必要な動作環境について、下記を確認の上、チェックしてください。
- ※チェックがない場合や、動作環境が適合しない場合はサポート対象外となります。
- ※TACより提供するサービスにおいて他社の外部サービスを利用する場合がございますが、外部サービスの障害等によりサービスを一時的に停止または中止する場合がございます。予めご了承ください。
- ☐ TAC WEB SCHOOLの動作環境の確認、及び利用端末で講義動画・PDFファイル閲覧等の動作を確認しました。
- ※通学を含むすべての学習メディアにおいて、TAC WEB SCHOOLにてコンテンツ(動画・PDFファイル等)が配信される場合があります。
- ※TAC WEB SCHOOL動作確認ページ [https://ws.tac-school.co.jp/taiken] にてご確認ください。

- 5 当パンフレットをご覧の上ご希望のコースをご記入ください。(講座No.02)

コースNo.	コース名	クラスNo.	受講料
—			
—			
—			

- 6 お支払方法に○をし、振込・振替控えを同封してください。
- ※ご入金確認ができまないと、お申込手続きを承ることができません。

銀行振込	郵便振替	教育ローン
------	------	-------

■銀行振込[口座名]TAC(株) [振込先]みずほ銀行 神田支店 普通預金2142263
■郵便振替[口座番号]00140-4-74476 [名称]TAC株式会社
■教育ローンをご利用の方は別途「教育ローン申込書」をご記入の上、講座申込書と一緒にご送付ください。

受講料計	①	
割引額	②	
入会金	③	¥0
合計金額(①-②+③)		

- 公認会計士 修了考査対策講座は入会金免除講座です。
- 会員番号につきましては、TAC各校までお問い合わせください。
- 受講料には消費税が含まれています。
- 各種割引を適用される方は割引額をご記入ください。
- ※支払時期及び支払方法については、当社ホームページをご確認ください。
- ※教材の発送時期、役務の提供時期については各講座のパンフレット、日程表または当社ホームページをご確認ください。
- ※受講解約に関しては、TAC申込規約3[受講料等について]をご確認ください。

※法人申込割引でお申し込みの際は当申込書はご利用いただけません。

受付記入欄	受付日	年 月 日	受付者	受付No.	—
	割引情報	☐ ステップアップ(23) ☐ NEXT(11) ☐ その他()			確認欄 ☐ 会員証 ☐ 身分証等 ☐ 受講履歴
	支払方法	☐ 振込(111)・ ☐ 振替(113) ☐ 代理店(01・03・71・73・その他) ☐ 教育ローン ☐ デビットカード ☐ クレジットカード(UC1回・UCボーナス・JCB1回・JCBボーナス) ☐ 現金(円)			
	備考				

申込方法

お手続きは簡単です!

詳細は講座申込方法のページをご確認ください▶



【注意事項】※当案内書の有効期限は、2027年11月30日までです(コースにより申込期限が異なりますので、ご確認の上お申込みください)。※TAC提携校では、一部お取り扱いできない場合もございますので、予めご了承ください。

▶TAC受付窓口 安心!



※通信講座:ご自宅へ郵送 通学講座:TAC受付窓口で手渡し

お支払い方法

- 現金
- クレジットカード
- デビットカード
- TAC教育ローン
- 銀行振込/郵便振替

※下記の表示のあるクレジットカードのみご利用いただけます。

VISA Mastercard JCB

※翌月一括・ボーナス一括(利用不可期間あり)のみ選択できます。

講座申込方法につきましてはこちらをご参照ください。

▶インターネット 簡単!

TACで公認会計士講座の本科生の受講履歴のある方は、e受付にログインいただくと自動的に割引が適用になります。



※通信講座:e会員証(送付なし) 通学講座:TAC受付窓口で手渡し

お支払い方法

- クレジットカード(分割可)
- コンビニ決済※
- 銀行振込[三菱UFJ銀行]※
- TAC教育ローン※

※ご利用はお申込締切日の8日前までとなります。

e受付 TACのお申込みサイト

e受付では、お申込み可能な商品や使用可能な割引が限られています。また各支払い方法にはご利用条件がございます。詳細はe受付サイトにてご確認ください。

※修了対策講座は、大学生協等代理店・取扱書店窓口ではお申込みできません。

公認会計士(旧2次)試験合格者の方へ 「監査論」「租税法」対策もご用意!

公認会計士(旧2次)試験合格者の方で、現行公認会計士試験の「監査論」「租税法」の受験が必要な場合、TAC公認会計士講座の上級コースカリキュラムのうち、受験が必要な科目のみを選択受講することができます。

※当コースについては、TAC各校もしくはカスタマーセンター(0120-509-117)にお問い合わせください。



STEP1 ベースとなる「上級本科生」のコースを選択

必要な科目の**全上級カリキュラム(講義・答練)**を受講する場合

「論文専攻上級本科生」
(上級コースパンフレットP30)

必要な科目の**OUTPUT部分(答練)のみ**を受講する場合

「上級論文答練本科生」
(上級コースパンフレットP32)

STEP2 学習メディアを選択

教室(ビデオブース)+Web講座/ Web通信講座より選択

STEP3 受講料金額の計算方法

受講料金額の計算方法については上級コースパンフレット(P38・39)をご覧ください。旧2次試験合格者の方は、科目免除割引が適用されます。

STEP4 コースを申し込む

申込方法は上級コースパンフレット(P37)をご覧ください。

上級コースパンフレットの資料
請求は**コチラ▶**

講座は「公認会計士」、内容は「学習経験者(受験経験者)」を選択してください。



TACMAP

[答練のみ]
教室講座(新宿校)
開講校舎



※「修了対策講座」のお申込みは上記以外のTAC各校舎でも承ります。

▶お問い合わせはお気軽にTACカスタマーセンターへ

通話無料

0120-509-117

【営業時間】
10:00~17:00

TAC公認会計士講座ホームページ

https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/

TAC 会計士

検索



資格の学校
TAC

026-0501-1002-14